

1 向陽学府小中一体校の実施設計と諸課題について

- (1) 建設資材高騰の中で、「向陽学府小中一体校」の建設費をどのように見込んでいるか。また、建設費における国、県、市の財源内訳について伺う。
- (2) 基本設計から消えた学校プールについて
 - ① 基本計画には、学校プールの設置が位置づけられていたが、なぜ「向陽学府小中一体校」に設置しないのか。経過及び理由について伺う。
 - ② 「向陽学府小中一体校」プールの再整備、建設費用はどのように見込んでいたか。また、プール建設費に対する国、県の補助内容について伺う。
 - ③ 「ながふじ学府小中一体校」プール建設費について伺う。
 - ④ 学校プールのある「ながふじ学府小中一体校」との格差も生じている。公教育として問題ではないか。また、今からでも「向陽学府小中一体校」に学校プールをつくるべきではないか。
 - ⑤ 今後の市内学校施設建設において、学校プールはつukらない考えか。また、民間、公共施設の屋内プールを使用することを想定、検討されているか伺う。
- (3) 大藤小学校プールを利用しての水泳授業について
 - ① 水泳授業の実施時期、全体の授業時間数、水泳授業のクラス編成と安全管理を含めた指導体制について伺う。
 - ② スクールバスの運行回数、運行（移動）時間、運行経費について伺う。
 - ③ プール管理は誰が、どのように行うか。また、プールの耐用年数について伺う。
- (4) 通学路の安全対策について
 - ① 「向陽学府小中一体校」周辺道路の安全確保をどのように図るのか。また、市道、県道の通行量調査の結果について伺う。
 - ② スクールバスの運行地域について、利用台数、利用人数、運行経費、スクールバスの委託業者はどのように決めるか伺う。

- ③ 登下校のスクールバス利用時間帯と安全対策について伺う。
- ④ 自転車、徒歩通学者による通学路の安全対策をどのように図るか。
検討状況と今後の課題について伺う。
- ⑤ 雨天時は登下校の送迎車で混雑することが予想される。対策について伺う。
- ⑥ 学校敷地内における駐車台数をどのように見込んだか伺う。

2 中部電力浜岡原子力発電所の諸問題について

- (1) 岸田文雄首相は、原子力発電所の再稼働及び新增設方針を示した。
浜岡原子力発電所から31キロ圏内にある磐田市としても重要な問題である。浜岡原子力発電所の再稼働について、これまでの市長の見解は、「現在の状況下では反対」との姿勢を示している。現在もこの立場に変わりはないか伺う。
- (2) 浜岡原子力発電所の再稼働や運転期間の延長については、避難計画の策定を義務付けられている周辺自治体11市町の事前了解の締結を図るべきではないか。また、「協議の場の設置」を含め、関係市町でこの間どのような協議がされてきたか伺う。
- (3) 磐田市の避難計画に反映していく課題について、避難等の判断基準、避難先、避難経路、避難手段等、どこまで進捗したか。また、今後の課題と実効性について伺う。
- (4) 避難計画は策定しているが、原発災害を想定した原子力防災訓練や広域避難計画の住民への説明会が近年行われていない。今後、実施すべきと思うが、見解は。